

## 第7回 両総用水の路ウォーク《佐原》

平成29年6月3日（土）、「第7回 両総用水の路ウォーク」が昨年の東金市内での開催に引き続き、今年は、香取市（旧佐原市）内にある両総用水を巡るコース（約15km）で開催されました。

この催しは、国営事業によって新しく生まれ変わった両総用水を巡り、先人たちの想いや歴史を学ぶことを目的として毎年開催されているものです。

例年、房総導水路の施設もコースに含まれ、今年は両総用水と一部区間（利根川から栗山川の間）を共用している利根川両総水門、第一揚水機場及び3号幹線用水路（北部幹線導水路）がコースに含まれました。

当事業所から副所長以下6名がウォーキングに参加し、4名が第一揚水機場及び第一排水機場での見学対応等を行い、房総導水路について理解を深めて頂きました。

当日は好天にめぐまれ、集合場所である第一揚水機場に約150名が集まりました。参加者は、両総土地改良区事務局長及び千葉県ウォーキング協会副会長の挨拶の後、出発し、午前中は、3号幹線用水路、伊能忠敬記念館を経て利根川両総水門及び第一排水機場に至り、午後は両総用水岩戸堰を経て第一揚水機場に戻るコースを歩きました。

第一揚水機場では、見学者用の案内板やパネルを用いて房総導水路の説明を行うと共に、内部のポンプを公開し、多くの方が興味を持たれていました。



第一揚水機場（共用：都市用水ポンプ場）



利根川両総水門（共用）



第一揚水機場（共用：農業用水ポンプ場）



第一排水機場（両総用水）

主催：NPO法人 千葉県ウォーキング協会

共催：両総土地改良区・両総用水事業推進協議会

後援：千葉県山武農業事務所・千葉県香取農業事務所・香取市・独立行政法人水資源機構  
千葉県水総合管理所・NPO 法人美しい田園21